

## 現場説明書（技術的事項）

工事名称                     ごみ固形燃料工場樋改修工事                    

### 1 現場の状況

工事場所は、福山市箕沖町 1 0 7 番地 7 に位置し、福山市道箕沖 1 7 号線に接しています。

工事期間中も施設は通常通り業務を行っています。

### 2 別途工事

道路改良工事（箕沖 1 7 号線・7－1）

### 3 留意事項

#### 【共通事項】

- (1) 工事に当たっては、騒音、粉塵、振動、汚染排水等により、近隣住民に迷惑のかからないよう十分配慮してください。
- (2) 工事期間中も第三者への安全確保に必要な対策を講じてください。
- (3) 工事車両等の進入・退出・停車等に当たっては十分な注意を払い、通行者等の安全を第一に図ってください。
- (4) 資材の搬入、搬出時にはシート等でカバーするなど、土砂・木片等が飛散しないよう注意するとともに、タイヤ等に付着した土砂によって道路汚損等のないよう注意してください。
- (5) 道路等を汚損した場合は、速やかに清掃等の復旧を行い、工事期間中の進入、退出路に係る維持管理（舗装・構造物等の保護養生、補修等）は、受注者で行ってください。
- (6) 工事場所外においても、駐車違反、速度制限、積載制限等交通法規を遵守し、事故防止に万全を期してください。
- (7) 工事に係る留意事項は、協力業者、資材納入業者等にも指導を徹底してください。
- (8) 工事現場内の資機材の保管等については、受注者において十分な管理を行い、各工種・工程における廃材・ごみ等についても、受注者の責任において遅滞なく処理してください。
- (9) 実施工程表は、契約後 1 4 日以内に提出し承諾を受けてください。また、施工関係書についても速やかに提出し、承諾を受けてください。
- (10) 工事により周囲の建物や工作物に汚損等が生じた場合は、監督員及び施設管理者に報告するとともに、受注者の責任で速やかに復旧してください。
- (11) はつり工事等施設使用に影響を及ぼす作業については、十分な騒音・粉塵対策を講じてください。
- (12) 工事施工に必要な官公署への手続は、受注者の責任において速やかに行い、手続を行った場合は、速やかに報告してください。
- (13) 受注者は、地元企業、地場製品の活用に努めてください。

#### 【特記事項】

- (1) 本工事を始めるにあたり、軒樋・豎樋の調査及び報告書を作成してください。
- (2) 本工事場所の進入口及び通路は、施設使用に際し工事期間中も確保する必要


があるため、各入口や通路の通行と安全の確保を行ってください。特にパッカー車等、清掃車両が頻繁に出入りするため十分注意してください。

- (3) 現場着手日及び工事関係車両の駐車場の計画は、あらかじめ施設管理者と協議の上、決定してください。
- (4) 別途工事受注者と連携を密にし、工事全体の円滑な進捗に努めてください。

# ごみ固形燃料工場樋改修工事

A3判縮小:71%

福山市建設局建築部営繕課				発注	2025年 12月	
主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	

								工事名称 ごみ固形燃料工場樋改修工事		図面No	
								図面名称 表紙			
										A-00	

## 福山市改修工事特記仕様書

## I 工事概要

- |         |              |         |            |  |  |
|---------|--------------|---------|------------|--|--|
| 1. 工事名称 | ごみ園形燃料工場補修工事 |         |            |  |  |
| 2. 工事場所 | 福山市箕沖町107番地7 |         |            |  |  |
| 3. 用途地域 | 工業専用地域       |         |            |  |  |
| 4. 防火地域 | ・ 防火地域       | ・ 準防火地域 | ○ 指定なし     |  |  |
| 5. 工事種別 | ・ 新 築        | ・ 増 築   | ○ 改 修      |  |  |
| 6. 敷地面積 | 25,790.0㎡    |         |            |  |  |
| 7. 建物概要 | S造及LRC造      |         |            |  |  |
| 1) 構 造  | 建築面積         |         | 8,478.14㎡  |  |  |
| 2) 面 積  | 延べ面積         |         | 13,079.27㎡ |  |  |
- 
- | 棟    | 床面積      | 工場棟      | 計量棟      | ランブウェイ   | 合計         |
|------|----------|----------|----------|----------|------------|
| 建築面積 | 7246.65㎡ | 150.93㎡  | 1080.56㎡ | 8478.14㎡ |            |
| 延べ面積 | 1階       | 6773.10㎡ | 33.95㎡   | 45.80㎡   | 6852.85㎡   |
|      | 2階       | 1971.36㎡ |          |          | 1971.36㎡   |
|      | 3階       | 2927.73㎡ |          |          | 2927.73㎡   |
|      | 4階       | 788.41㎡  |          |          | 788.41㎡    |
|      | 5階       | 538.92㎡  |          |          | 13,079.27㎡ |
- 
- |         |                  |
|---------|------------------|
| 8. 改修概要 | ・ 堅壁支持金物、堅管バンド取付 |
|         | ・ 軒棟ドレン廻りシーリング補修 |

- ※ 本工事の工期は設備工事の工期及び工事検査期間としての14日を含んでいる。
- ※ 契約締結後14日以内に実施工程表を提出する。
- ※ 本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

建築工事仕様

1. 共通仕様書
- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官庁官庁常務部監修、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「建築標準仕様書」という。）による。ただし、アスベスト成形板の処理等は、国土交通省大臣官庁官庁常務部監修、公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版（以下「建築改修標準仕様書」という。）による。
- 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれ公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）、公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。
- (1) 官公署手続き  
受注者は関係官公署への必要な手続きを代行する。（官公署手続きは監督員の承諾後とする。）
- (2) 地元企業及び地場製品の活用  
受注者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。
- (3) 疑義に対する協議等  
設計図書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取り合い等の関係で、設計図書によることが困難なときは不都合が生じた場合は、監督員と協議する。
- Ⅱ.2. 特記仕様
- (1) 章、項目は番号に○印のついたものを適用する。
- (2) 特記事項は○印のついたものを適用する。  
○印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。  
印と○印のついた場合は共に適用する。
- (3) 特記事項(記載の ) 内表示番号は、「建築標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
材料および製造所等の記載順序は不同である。
3. 引渡し、次に示す点検を行う。(○印のついたものを適用する。)
- ・ 引渡し後点検（第1次点検） 引渡しの概ね1年後
- ・ 引渡し後点検（第2次点検） 引渡しの概ね2年後

要 項	特 記 事 項								
① 一般共通事項	<ul style="list-style-type: none"><li>公共住宅建設工事共通仕様書（令和元年度版）</li><li>建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（令和4年版）</li><li>建築構造設計基準及び同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（平成22年版）</li><li>建設工事火災防止対策要綱（建築工事編）建設経済局建設業課・住宅局建築指導課監修</li><li>建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達</li><li>建築改修標準仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監督課（令和4年版）</li><li>建築基準法、消防法、その他関係法令</li><li>高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律への対応</li><li>建築物移動等円滑化誘導基準（認定）</li></ul>								
② 監理（主任）技術者	受注者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名、工期、写真、所属会社名及び証明印の入った名札を建設する。								
3 工事実績情報システム（GDRIS）への登録（1.1.4）	<p>※ 受注者は、次表に従い、工事実績情報を登録する。</p> <p>登録内容について、あらかじめ監督員の承諾を受けたのちに、次表の期間内に登録申請を行う。ただし、期間は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始の閉庁日を除く。</p> <table><tr><th>請 負 金 額</th><th>受 注 時 間</th><th>登録内容の変更時</th><th>工 事 完 成 時</th></tr><tr><td>500万円以上</td><td>契約後10日以内</td><td>変更契約後10日以内</td><td>工事完成後10日以内</td></tr></table> <p>変更登録は、工期、技術者等に発生が変更した場合に行う（請負代金のみ変更の場合、登録不要）</p> <p>※ 登録後は速やかに登録されたことを証明する資料を監督員に提出する。</p> <p>なお、変更時と工事完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できる。（登録済）</p>	請 負 金 額	受 注 時 間	登録内容の変更時	工 事 完 成 時	500万円以上	契約後10日以内	変更契約後10日以内	工事完成後10日以内
請 負 金 額	受 注 時 間	登録内容の変更時	工 事 完 成 時						
500万円以上	契約後10日以内	変更契約後10日以内	工事完成後10日以内						
4 別契約の関連工事等の調整（1.1.7）	<p>関連工事との調整</p> <p>※ 別契約の関連工事受注者が不足などを使用する場合は無償とする。</p> <p>※ 別契約の関連工事受注者と工程を含めた総合的な打合せを定期的に行い、監督員の調整に協力し、当該工事関係者とともに円滑な施工に努める。</p>								
⑤ 施工管理（1.3.1）	<p>受注者は施工管理体制を確立し、品質、工程、安全等の施工管理を行う。</p> <p>※ 施工体制台帳（建設業法等に従って作成し、写しを提出する。）</p> <p>技術者台帳（施工体制台帳に添付）</p> <p>監理技術者・主任技術者（下請を含む）及び専門技術者の写真、名前、生年月日、所属会社名を記載する。</p> <p>※ 施工体系図（建設業法に基づき、当該現場の見やすい場所に掲示する。）</p>								
6 電気保安技術者（1.3.3）	<ul style="list-style-type: none"><li>適用する</li><li>適用しない</li></ul>								
⑦ 施工条件（1.3.5）	<ul style="list-style-type: none"><li>作業時間は、原則午前8時から午後5時までとし、通学時間帯を考慮すること。</li><li>日曜日は及び祝日に作業を行わないこと。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた場合は、これ限りではない。</li></ul>								

章	項
---	---

## 特 記 事 項

- ④ 施工上の安全確保

  - ・労働安全衛生法第30条第2項の規定に基づく指名      ・無し
  - ① 工事中は、騒音、振動の発生、粉塵の飛散（散水）、道路の汚染等の防止に努めること。
  - ※ 低騒音型・低振動型建設機械を使用すること（近隣住民の生活環境の保全の必要性がある場合）
  - ・本工事は、交通誘導員として      人を見込んでいる。
  - 交通誘導員の配置については、実施伝票（原本）および配置状況のわかる立会写真の撮影を行い、監督員に提出する。
  - ② 発生材の処理  
(1.3.12)
  - ・引渡しを要するもの      (      )
  - ・現場において再利用を図るもの      (      )
  - ※ 再資源化を図るもの
    - ・アスファルトコンクリート      ・コンクリート      ・木材
    - ・コンクリート及び鉄かなる建設材料
  - ※ 上記以外のものはすべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下、「建設リサイクル法」という。）、律（以下、「資源の有効な利用の促進に関する法律」（以下、「資源有効利用促進法」という。）、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下、「廃棄物処理法」という）その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従って適正にする。
  - ※ 建設副産物情報交換システム（COBRIS）（財）日本建設情報総合センター  
本工事は登録対象工事であるため、受注者は、施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの登録を行うものとする。
  - また、建設リサイクル法に規定する建設資材を搬入（搬出）する場合は、次表により計圖書（実施書）を提出する。なお、これより難しい場合は、監督員と協議する。

	施 工 計 画 時	工 事 完 了 時
搬 入	再生資源利用計画圖書	再生資源利用実施書
搬 出	再生資源利用促進計画書	再生資源利用促進実施書

  - ※ 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に入搬する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税される。
  - なお、本工事は広島県産業廃棄物埋立税相当額を含んでいる。

- 11 建築材料等  
(1.4.2)

建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等のものとす。ただし、同等とする場合は、監督官の承認を受ける。

また（社）公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」によって所要の品質・性能を有することの評価を受けた材料・機材等を使用する場合は、評価書の写しを監督官に提出する。

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号。「グリーン購入法」という。）により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。

材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放出による健康への影響に配慮する。

工事に使用する材料は、アスベストを含有しないものとする。

本工事の施工に当たり、東洋ゴム化工品（株）又はニッタ化工品（株）で製造された製品や材料を用いる場合には、第三者機関による品質を証明する書類を提出すること。

11 特別な材料の工法

12 技能士  
(1.7.2)

工事別	適用種別	工事別	適用種別

13 化学物質の濃度測定  
(1.7.9)

受注者は、引渡し前に次の対象物質について室内空気中に含まれる濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督官に報告する。

対象物質  
・ 4項目（ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロロベンゼン）

[illegible]

・ 6項目

- (注) 文部科学省の「学校環境衛生の基準」による。

測定方法  
 ※ 計画書を提出し、監督員の承諾を受ける。  
 対象室名  
 測定箇所数

14 アスベスト含有成形板の処理等 (9.1.5)

処理を行うアスベスト含有成形板の仕様及び部位

アスベスト含有成形板の仕様	使用部位
・ 石綿スレート	
・ 石綿セメントけい酸カルシウム板	
・ その他( )	

※ 事前に施工調整等を行い、確認を行う。ケレン、ステン、エチルベンゼン、パラジクロロベンゼン、安全衛生管理

・ 石綿作業主任者  
 石綿障害予防規則（平成17年厚生労働省令第21号。以下、「石綿則」という。）に基づき、石綿作業主任者を選定する。なお、石綿作業主任者は、石綿作業主任者技能講習修了者、又は平成18年3月以前の特定制化学物質等作業主任者の有資格者とする。

・ 除去作業者  
 アスベスト含有建材の除去に従事する作業者（以下「除去作業者」という。）は、石綿則に基づき特別の教育を受けた者とする。

・ 表示及び掲示  
 作業現場の見やすい場所に、石綿則第34条に基づき掲示をする。  
 除去作業者の呼吸用保護具・保護衣  
 呼吸用保護具（国家検定合格品） R L 2又は R S 2 ( )  
 ※ その他の仕様は建築改修標準仕様書による。 (建築改修標準仕様書 9.1.5)

15 工事及び完成写真

分類	規格	撮影枚数	提出部数
着手前	L 1 程度 (カラー)	必要に応じた数	1
工事中	L 1 程度 (カラー)	必要に応じた数	1
完成時	L 1 程度 (カラー) 2 L 1 程度 (カラー)	各室 4 面 外景 4 面	1

着手前・工事中写真 ※ A 4 印刷、若しくは A 4 判写真帳  
 完成時写真 ※ アルバム (A 4 判程度) ・ 写真帳  
 (検査後 1 4 日以内に提出する。)  
 原版の提出 ※ する (※ 完成時のみ ・ 全て) ・ しない  
 (電子データ形式等は、監督員の指示による。)

章	項
---	---

	特	記	事	項
一、				
二、				
三、				
四、				
五、				
六、				
七、				
八、				
九、				
十、				
十一、				
十二、				
十三、				
十四、				
十五、				
十六、				
十七、				
十八、				
十九、				
二十、				
二十一、				
二十二、				
二十三、				
二十四、				
二十五、				
二十六、				
二十七、				
二十八、				
二十九、				
三十、				
三十一、				
三十二、				
三十三、				
三十四、				
三十五、				
三十六、				
三十七、				
三十八、				
三十九、				
四十、				
四十一、				
四十二、				
四十三、				
四十四、				
四十五、				
四十六、				
四十七、				
四十八、				
四十九、				
五十、				
五十一、				
五十二、				
五十三、				
五十四、				
五十五、				
五十六、				
五十七、				
五十八、				
五十九、				
六十、				
六十一、				
六十二、				
六十三、				
六十四、				
六十五、				
六十六、				
六十七、				
六十八、				
六十九、				
七十、				
七十一、				
七十二、				
七十三、				
七十四、				
七十五、				
七十六、				
七十七、				
七十八、				
七十九、				
八十、				
八十一、				
八十二、				
八十三、				
八十四、				
八十五、				
八十六、				
八十七、				
八十八、				
八十九、				
九十、				
九十一、				
九十二、				
九十三、				
九十四、				
九十五、				
九十六、				
九十七、				
九十八、				
九十九、				
一百、				

- | 16 完成時提出図書<br>(1.9.1～2) | 速やかに次の図書を提出する。<br>※ 竣工図書 (※ 完成図書) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A3判を2つ折りにして製本             <ul style="list-style-type: none"> <li>部</li> <li>部</li> </ul> </li> <li>・ 竣工図電子データ             <ul style="list-style-type: none"> <li>一式 (竣工図電子データ作成要領による。)</li> <li>・ CADデータ (媒体 (CD-R等)、データ形式等は監督員の指示による。)</li> </ul> </li> </ul> 保全に関する資料 <ul style="list-style-type: none"> <li>部</li> </ul>   |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|-------------------------|--|------|-----------------|------|----|--------|------------|------|--|--------------|------|--|-----------------|------|--|--------|------|--|--------|-----------|---|--------|--------|---|--------|-------|---|--------|--------|--|---|--|---------|--------------|---|-----------------|---------|---------|---|--|----------------|---|--|--|--|--|--|--------|------|----|-------|
| 17 保証書<br>(1.9.3)       | 次の工事について保証書を提出する <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事区分</th><th>材料名</th><th>保証年数</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・ 防水工事</td><td>・ アスファルト防水</td><td>10 年</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 改質アスファルト防水</td><td>10 年</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 合成高分子ルーフィング防水</td><td>10 年</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 塗膜防水</td><td>10 年</td><td></td></tr> <tr> <td rowspan="3">・ 屋根工事</td><td>・ 長尺金属板葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr> <td>・ 折板葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr> <td>・ 瓦葺き</td><td>年</td><td>漏水の場合等</td></tr> <tr> <td>・ 防錆工事</td><td></td><td>年</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 特殊床工事</td><td>・ フローリング及び塗装</td><td>年</td><td>・ 7k5・XPS/E・FRP</td></tr> <tr> <td rowspan="2">・ プール工事</td><td>・ プール本体</td><td>年</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 塗装 (通常塗装の場合)</td><td>年</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 植栽工事</td><td>・ 活着</td><td>1年</td><td>枯死の場合</td></tr> </tbody> </table> | 工事区分 | 材料名             | 保証年数 | 備考 | ・ 防水工事 | ・ アスファルト防水 | 10 年 |  | ・ 改質アスファルト防水 | 10 年 |  | ・ 合成高分子ルーフィング防水 | 10 年 |  | ・ 塗膜防水 | 10 年 |  | ・ 屋根工事 | ・ 長尺金属板葺き | 年 | 漏水の場合等 | ・ 折板葺き | 年 | 漏水の場合等 | ・ 瓦葺き | 年 | 漏水の場合等 | ・ 防錆工事 |  | 年 |  | ・ 特殊床工事 | ・ フローリング及び塗装 | 年 | ・ 7k5・XPS/E・FRP | ・ プール工事 | ・ プール本体 | 年 |  | ・ 塗装 (通常塗装の場合) | 年 |  |  |  |  |  | ・ 植栽工事 | ・ 活着 | 1年 | 枯死の場合 |
| 工事区分                    | 材料名  | 保証年数 | 備考              |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ 防水工事                  | ・ アスファルト防水   | 10 年 |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 改質アスファルト防水   | 10 年 |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 合成高分子ルーフィング防水  | 10 年 |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 塗膜防水   | 10 年 |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ 屋根工事                  | ・ 長尺金属板葺き  | 年    | 漏水の場合等          |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 折板葺き   | 年    | 漏水の場合等          |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 瓦葺き  | 年    | 漏水の場合等          |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ 防錆工事                  |  | 年    |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ 特殊床工事                 | ・ フローリング及び塗装   | 年    | ・ 7k5・XPS/E・FRP |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ プール工事                 | ・ プール本体  | 年    |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 塗装 (通常塗装の場合)   | 年    |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         |  |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ・ 植栽工事                  | ・ 活着   | 1年   | 枯死の場合           |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| 18 施工図及び<br>施工計画書       | 提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に際する使用権は、発注者に移譲するものとする。   |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| 19 情報共有システム             | 本工事は、インターネットを利用して、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより効率化を図る情報共有システムの対象工事である。<br>本工事で利用する情報共有システムは、「広島県工事中情報共有システム」とし、当該サービス提供者の契約は受注者が行い利用料を支払うものとする。<br>運用に当たっては、「福山市発注工事における情報共有システム利用実施要領 (建築工事)」及び情報共有システム利用手引 (建築工事)」によるものとする。  |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 発注者指定型<br>共通仮設費として情報共有システムの利用料を見込んでいる。<br>受注者は、本システムを利用できない特別の事由がある場合は、工事着手までに当該事由を記載した工事打合せ簿を監督員に提出し、その承諾を得ることで本システムを利用しないことができる  |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | ・ 受注者希望型 (契約時の請負金額が500万以上のものに限る)<br>工事費には情報共有システムの利用料を見込んでいない。<br>本システムの利用を希望する受注者は、工事着手までに工事打合せ簿により、監督員にその旨を申し出て、本システムを利用するものとする。   |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
|                         | その場合の請負金額の変更については、情報共有システムの利用料を共通仮設費に見込むものとし、本システムの利用を確認した後に変更契約を行うものとする。  |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |
| ② ① 工事現場仮囲い             | ・ ナイロンロープ張り<br>・ バネルスクリーン<br>・ 木製仮囲い<br>・ 鋼製仮囲い<br>・ ガードフェンス<br>・ カラーコン  |      |                 |      |    |        |            |      |  |              |      |  |                 |      |  |        |      |  |        |           |   |        |        |   |        |       |   |        |        |  |   |  |         |              |   |                 |         |         |   |  |                |   |  |  |  |  |  |        |      |    |       |

## 2 監督員事務


・ 設ける (      m<sup>2</sup>程度)      ☒ 設けない

- |             |   |   |
|-------------|---|---|
| 設<br>工<br>事 | <p>② 受注者事務所等<br/>(2.3.1)</p> <p>④ 工事用水</p> <p>⑤ 工事用電力</p> <p>6 引渡しまでの<br/>光熱水費</p> <p>7 安全対策</p> <p>⑧ 足場その他<br/>(2.2.4)</p> <p>⑨ 現況確認</p> | <p>・ 備品等 ( )</p> <p>・ 敷地内へ建てることできる ( ) 敷地内へ建てることできない ( )</p> <p>橋内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有償で利用できる (副メーター設置等)</li> <li>○ 無償で利用できる</li> </ul> <p>橋内既存の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用できない</li> <li>・ 有償で利用できる ( ) 無償で利用できる ( ) 利用できない ( )</li> </ul> <p>・ 本引込みより引渡しまでの基本料金 ※ 受注者負担 ・ 別途</p> <p>・ 本引込みより引渡しまでの使用料金 ※ 受注者負担 ・ 別途</p> <p>・</p> <p>※ 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。</p> <p>○ 工事の着手に先立ち、関係者立会いのうえ図面に基いて敷地や周辺の状況及び高低差など認する。</p> |
|-------------|---|---|

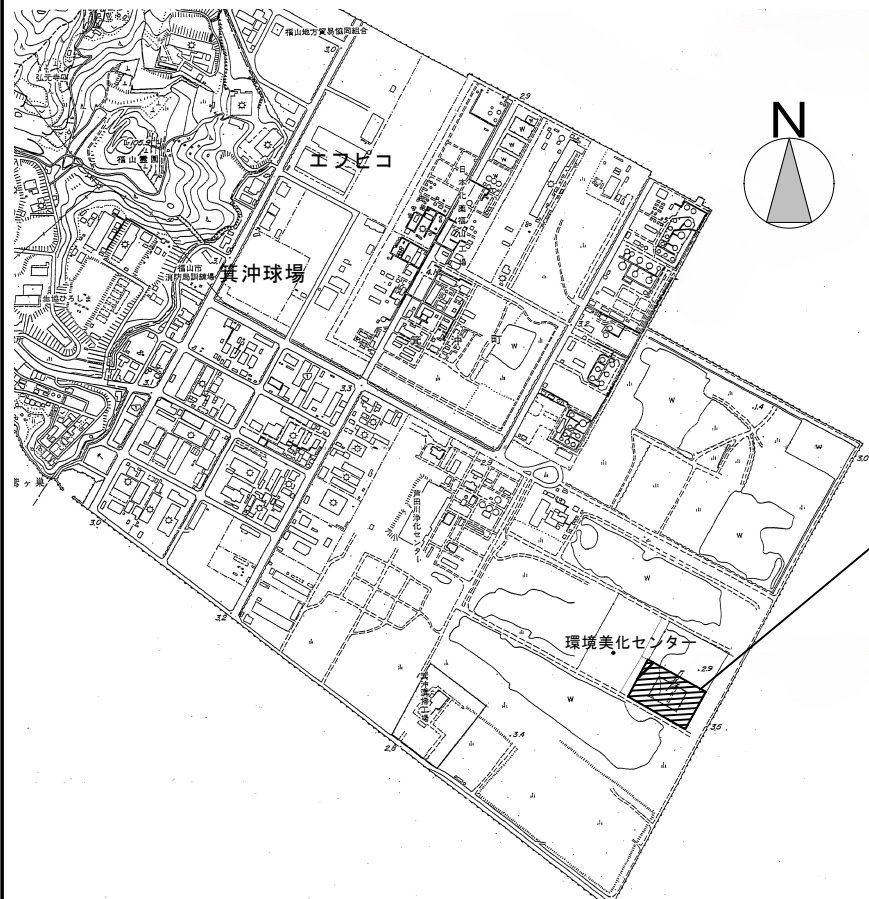
章	項
---	---

特 記 事 項

- |   |  |   |  |
|---|--|---|--|
| 防水工事                                    | ① シーリング用材料<br>(9.7.2)  | (表9.7.1)  |  |
|   |  | シーリング材の種類 JIS A5759   |  |
|   | 被着体の組合せ  | 記号  | 主成分による区分   |
|   |  |   |  |
| 金 属                                     | 金 属  | コンクリート  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | ガラス   | SR-1 シリコン系   |
|   |  | 石、タイル   | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | A L C 仕上なし  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上あり   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 押出し成形セメント板  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | 樹脂製建具   | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | コンクリート  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | ガラス   | SR-1 シリコン系   |
|   |  | 石、タイル   | MS-2 変成シリコン系   |
| 樹脂製建具                                   | 樹脂製建具  | A L C 仕上なし  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上あり   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 押出し成形セメント板  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | ガラス   | SR-1 シリコン系   |
|   |  | 石   | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | 上記以外の日地   | P S-2 ポリサルファイド系  |
|   |  | コンクリート  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | 打継目地  | P S-2 ポリサルファイド系  |
|   |  | ひび割れ  | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 誘発目地 (注)1   | P S-2 ポリサルファイド系  |
| ガラス                                     | ガラス  | 石、タイル   | P S-2 ポリサルファイド系  |
|   |  | A L C 仕上なし  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上あり   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 押出し成形セメント板  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上なし   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | A L C 仕上なし  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上あり   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 押出し成形セメント板  | MS-2 変成シリコン系   |
|   |  | (注)1 仕上なし   | P U-2 ポリウレタン系  |
|   |  | 仕上あり  | P U-2 ポリウレタン系  |
| コンクリート                                  | コンクリート   | 浴室、浴槽   | SR-1 シリコン系 (注)2  |
|   |  | キッチン、キャビネット回り   | SR-1 シリコン系   |
|   |  | 洗面、化粧台回り  | (注)2   |
|   |  | タイル (伸縮調整目地)  | P S-2 ポリサルファイド系  |
|   |  | アルミニウム製建具等の工場シーリング (注)4   |  |
|   |  | (注) 1. 「仕上あり」とは、シーリング材表面に仕上塗材、吹付け又は塗装等を行う場合を示す。なお、仕上を行わない場合は特記による。  |  |
|   |  | 2. 被着体が A L C パネルの場合に用いるシーリング材は、JIS A 1439 (建築用シーリング材の試験方法) に基づく養生後の引張接着性試験における 50% 引張応力 が、0.2N/mm <sup>2</sup> 以下の製品を使用する。 |  |
|   |  | 3. 防かびタイプ 1 成分形シリコン系とする。  |  |
|   |  | 4. 現場施工のシーリング材と打継が発生する場合の工場シーリング材を示す。   |  |
|   |  | 5. 異種シーリング材が接する場合は、監督員と協議する。  |  |
|   |  | 6. 外壁タイル接着剤張りにおける伸縮調整目地は、11.3.4 (イ) による。  |  |
| ② シーリング材の試験<br>(9.7.5)                  | 接着性試験 ※ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験  |   |  |
|   |  |   |  |
| ④ 屋根及び<br>びとい工事                         | 1 長尺金属板葺<br>(13.2.2~3)   | 形式  | ・ 立て平葺 ・ 心木なし瓦葺葺 ・ 横葺 (13.2.2~3)   |
|   |  | 種類  | ・ 塗装溶融垂れめっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) (GGCCR-20-Z25) (表13.2.1)<br>・ ポリ塩化ビニル被覆金属板及び金属帯 (A 種、S G)<br>・ 塗装溶融垂れめっきアルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) (GZACCR-20)<br>※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) (GGLCCR-20-AZ) JISG3322 |
|   |  | 鋼板の厚さ (mm)  | 一般部 ※ 0.4 ・ 谷部 ※ 0.4 ・   |
|   |  | 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法  | ※ 図示による  |
|   |  | 下葺材料  | ・ アスファルトルーフィング 9 4 0 ・ 改質アスファルトルーフィング下葺材   |
|   |  | 2 折板葺<br>(13.3.2~3)   | 材種 ※ 塗装溶融垂れめっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) (GGCCR-20-Z25) (表13.2.1)<br>・ ポリ塩化ビニル被覆金属板及び金属帯 (A 種、S G)<br>・ 塗装溶融垂れめっきアルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用) (GZACCR-20)<br>・ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (屋根用)<br>・                 |
|   |  | 種類  | 山高 mm 山のピッチ mm (13.3.2)  |
|   |  | 厚さ  | ※ 重ね形 ・ はせ縁形 ・ かん合形  |
|   |  | タイドフレーム、くはり納めは屋根はき工法にじた専門業者の仕様による。  |  |
|   |  | 建築基準法に基づき定まる耐風圧に対応した工法  | (13.3.3)<br>※ 図示による  |
| ③ とい<br>(13.5.2)                        | 野どい<br>たどい<br>とい受け金物<br>足金物  | ・ VP150Φ ・ VP125Φ ・ VP100Φ (13.5.2)   |  |
|   |  | ※ 垂れめっき (○) ステンレス (SUS304)<br>※ 溶融亜鉛めっき (○) ステンレス (SUS304)<br>○ 寸法は図示による  |  |
| 4 ルーフドレン                                | 型式 ( )<br>※ 打込み ・ 後付け  |   |  |
|   |  |   |  |
| 5 鋼管製といの防露巻工法<br>(13.5.2.3)<br>(13.5.3) | 防露巻き仕様<br>防露部<br>高さ (mm) 床 ※ 150<br>天井 ※ 30<br>防露材 防露材のホルムアルデヒドの放散量<br>※ F☆☆☆☆ | (13.5.2.3) (表13.5.3)  |  |
|   |  | 屋内見え掛りの場合 (13.5.3)<br>※ 屋内床: ステンレス鋼板幅木 (厚0.2mm)、天井取合い部: 廻り縁<br>防露を行わない場合<br>※ ステンレス製シーリングプレートを取り付ける (床、天井等)                 |  |

記号・略号		(一 般) B M ……ベンチマーク G L ……基準地壁面 F L ……基準床面 W ……内法巾 H ……内法高	U P ……上がる D N ……下がる P S ……バイパスベース D S ……ダクトスペース E V ……エレベータ	(構造材料) S R C ……鉄骨鉄筋コンクリート R C ……鉄筋コンクリート P C ……プレキャストコンクリート A L C ……軽量気泡コンクリート	C B ……コンクリートブロック S ……鉄 (鋼) W ……木 L G S ……軽量形鋼		
					工事名称	図面No	
					福山市建設局建築部営繕課	ごみ固形燃料工場騒音改修工事	A-01
					図面名称		
					設計	2025年 12月	

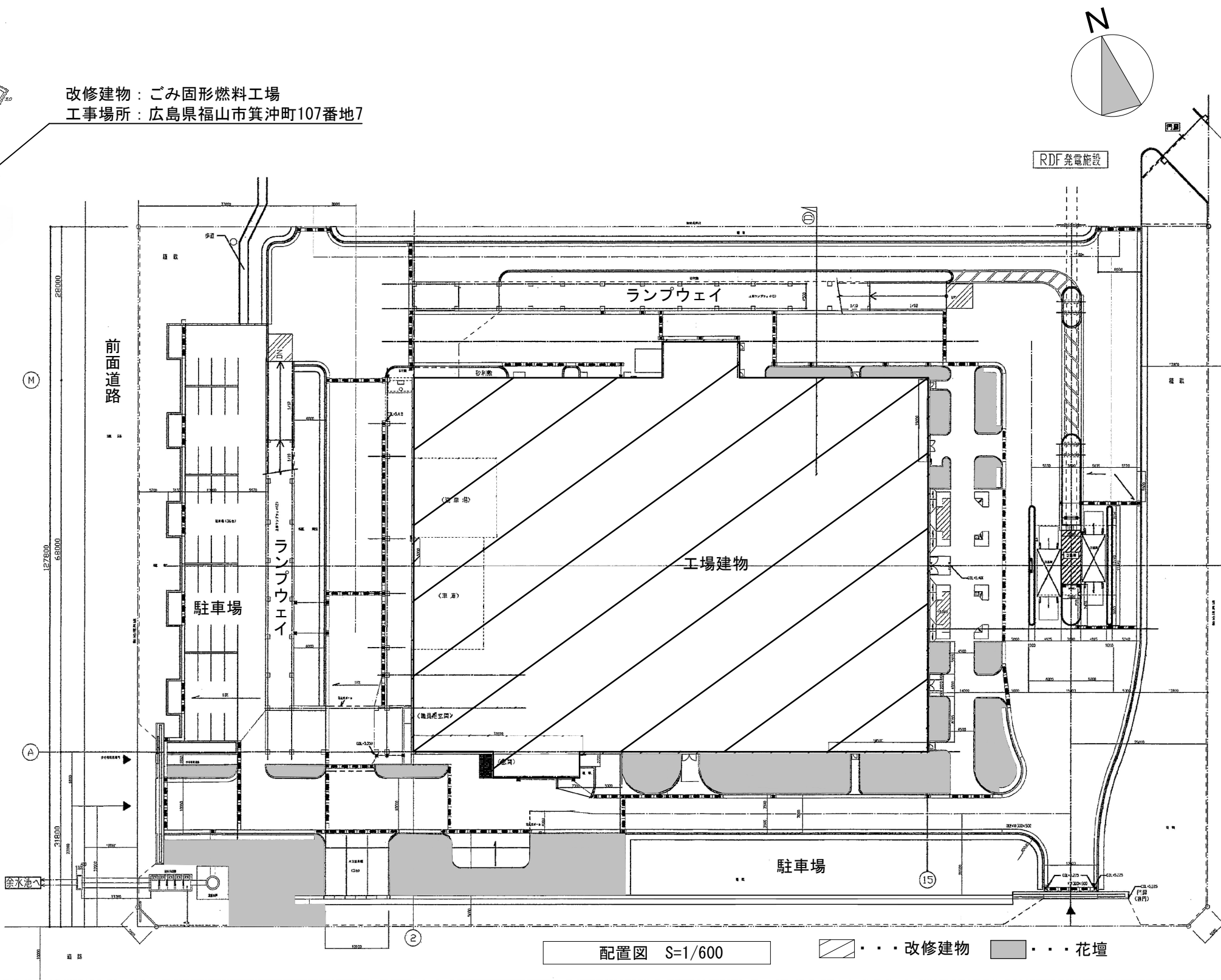




改修建物：ごみ固形燃料工場  
工事場所：広島県福山市箕沖町107番地7

付近見取図 S=NonScale

- 工事概要
- ・ 堅樋支持金物、堅管バンド取付
  - ・ 軒樋ドレン廻りシーリング補修（2カ所）



配置図 S=1/600

..... 改修建物    ■ ..... 花壇

A3判縮小: 71%

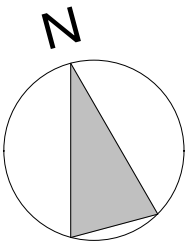
工事名称  
ごみ固形燃料工場樋改修工事

図面名称  
付近見取図、配置図

縮尺  
図示

図面No

A-02



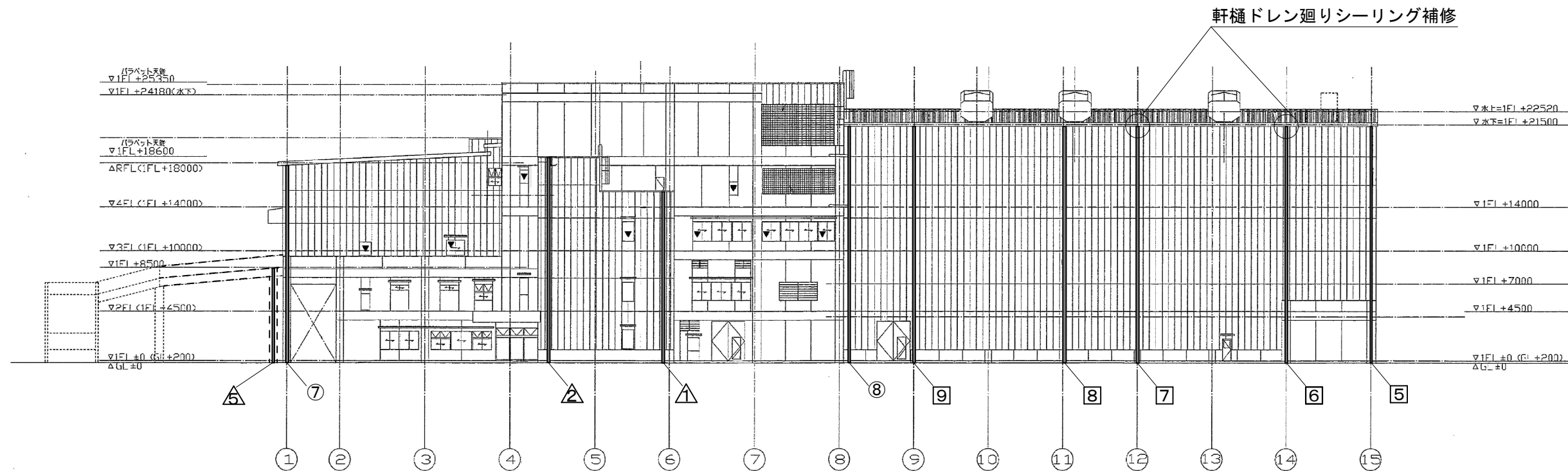
- |     |      |        |     |
|-----|------|--------|-----|
| ①~⑪ | 既存竖樋 | VP150φ | 11本 |
| ①~⑨ | 既存竖樋 | VP125φ | 9本  |
| ①~⑥ | 既存竖樋 | VP100φ | 6本  |

## 一 工事概要

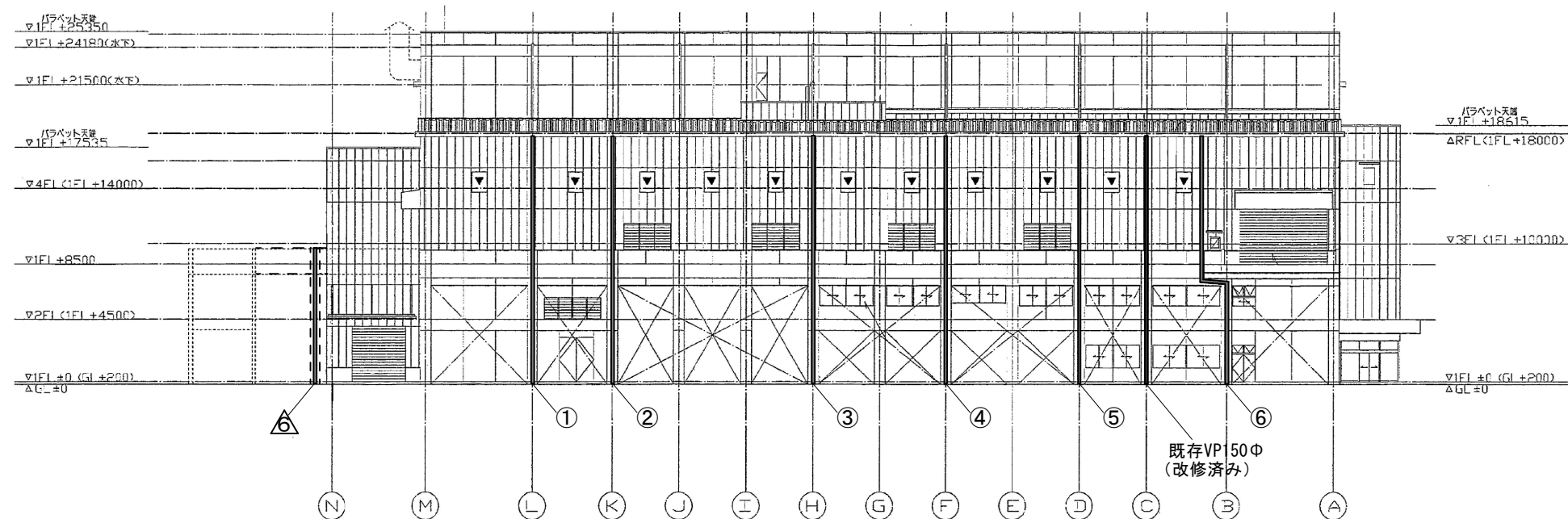
- ・ 樋支持金物、樋管バンド取付
- ・ 軒樋ドレン廻りシーリング補修（2カ所）

1階平面図 S=1:300

(軒樋ドレン廻り  
シーリング補修共)



南面立面図 S=1:300



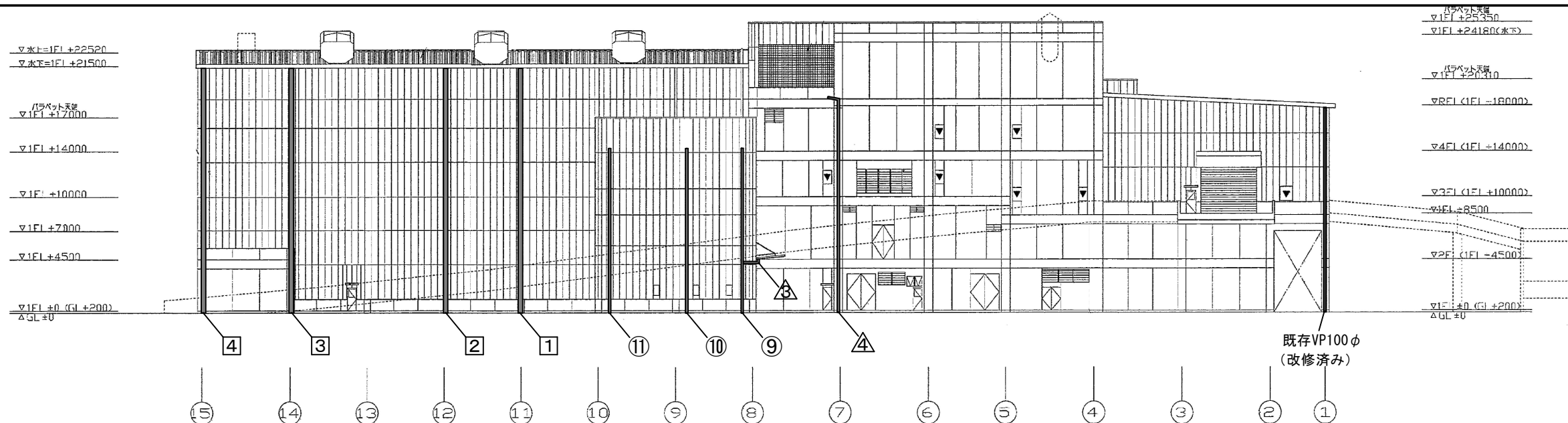
西面立面図 S=1:300

改修箇所凡例			
①～⑪	既存縦樋	VP150φ	11本
①～⑨	既存縦樋	VP125φ	9本
△～△	既存縦樋	VP100φ	6本

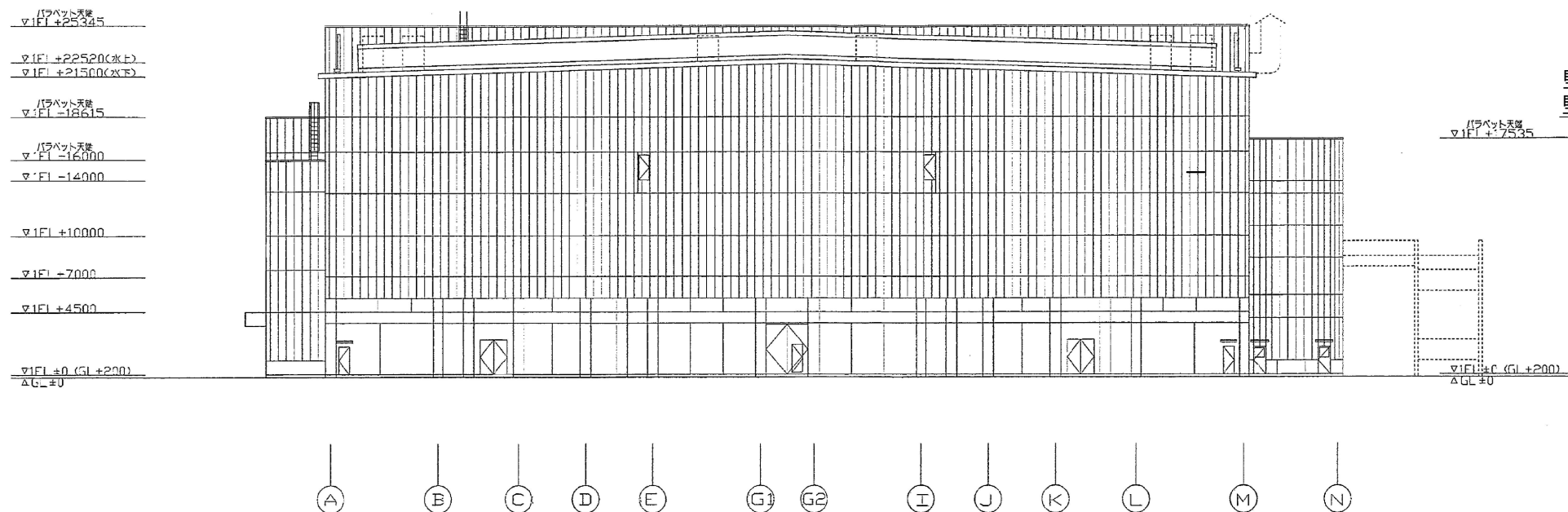
- 工事概要
- ・ 縦樋支持金物、縦管バンド取付
  - ・ 軒樋ドレン廻りシーリング補修 (2カ所)



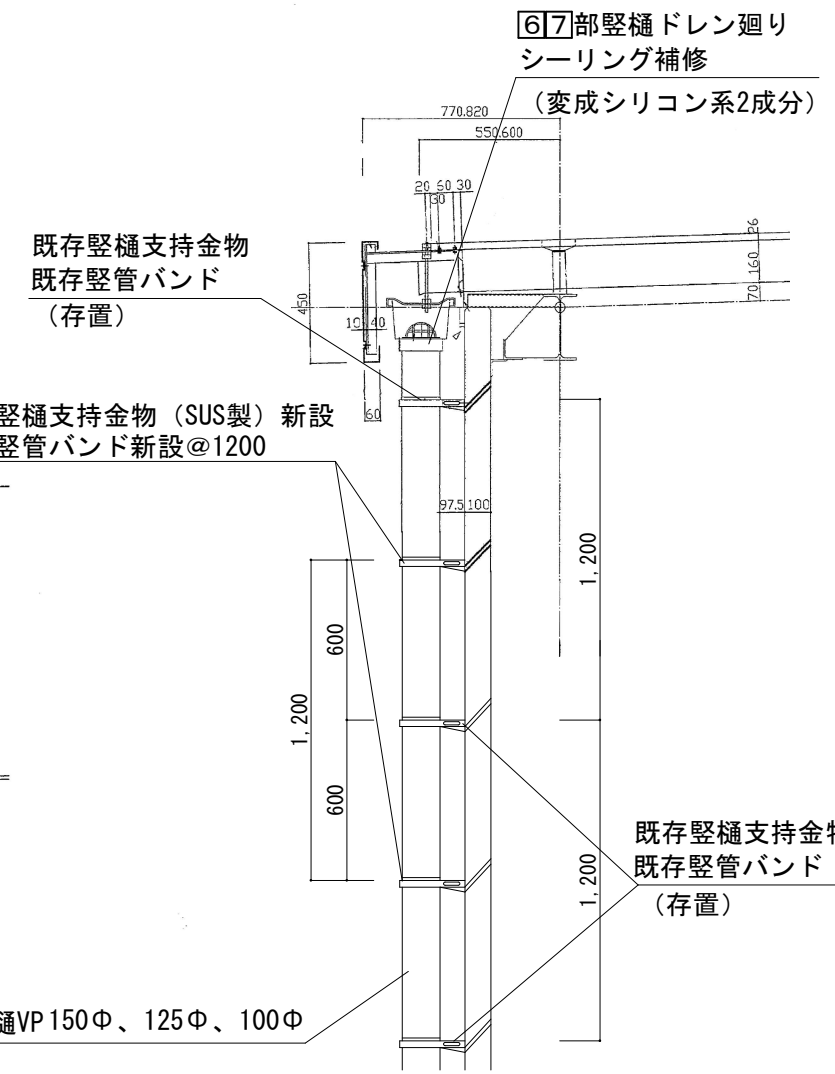




北面立面图 S=1:300



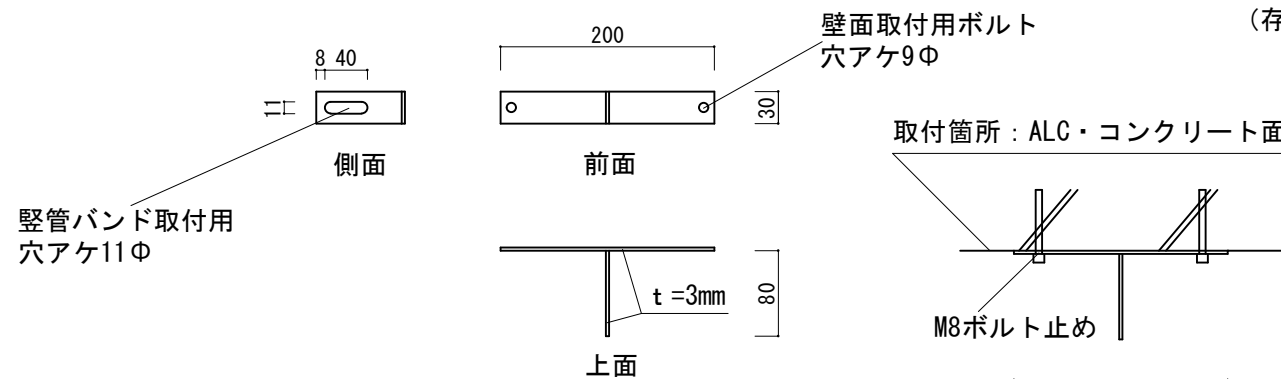
東面立面图 S=1:300



支持金物取付 詳細図 S=1:5

- 改修箇所凡例
- ①～⑪ 既存縦樋 VP150φ 11本
  - ①～⑨ 既存縦樋 VP125φ 9本
  - △～△ 既存縦樋 VP100φ 6本

- 工事概要
- ・ 縦樋支持金物、縦管バンド取付
  - ・ 軒樋ドレン廻りシーリング補修 (2カ所)



新設支持金物 (製作物) 詳細図 S=1:5



# 参考数量書

§ 工事名称                      ごみ固形燃料工場樋改修工事

§ 工事場所                      福山市箕沖町107番地7

## 特記事項

- 1    この数量書は、福山市建設工事請負契約約款 1 条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2    数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」                      （建築工事積算研究会制定）

# 設 計 書

工事名称      ごみ固形燃料工場樋改修工事

工事場所      福山市箕沖町 1 0 7 番地 7

## 【工事概要】

・ 樋改修工事      一式

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		





[illegible]

福 山 市





福 山 市

福 山 市